

令和3年1月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和3年1月6日（水）午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員 教育長 奥 真弥
教育長職務代理者 赤坂 敏明
委 員 畑谷 扶美
委 員 山下 潤一郎
委 員 中村 スザンナ
委 員 甚野 益子
委 員 石崎 貴朗
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
教育部長 本道 篤志
施設担当理事 福島 敏
スポーツ推進担当理事 檜葉 浩司
教育総務課長 川崎 弘二
教育総務課教職員担当参事 十河 統治
教育総務課教育振興担当参事 北浦 勝則
学校教育課長 木ノ元 直子
学校教育課学校指導担当参事 和田 哲弥
学校教育課人権教育担当参事 渡辺 健吾
生涯学習課長 大引 要一
青少年課長 中岡 俊夫
スポーツ推進課長 山路 功三
文化財保護課長 中岡 勝
(庶務係) 教育総務課長代理兼係長 田倉 元
5. 本日の署名委員 委 員 畑谷 扶美

議事日程

(報告事項)

報告第1号 【臨時対応】高校入学準備金(「給付型奨学金」)について (学校教育課)
報告第2号 教育委員会後援実施報告について

(午後2時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和3年1月の定例教育委員会議を開催します。
本日の傍聴はございません。
本日は委員が全員出席しているため、会議が成立しています。
本日の会議録署名委員は畑谷委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、本日の審議に入ります前に、12月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、石崎委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

まず報告第1号「【臨時対応】高校入学準備金(「給付型奨学金」)について」を議題といたします。報告をお願いします。

木ノ元学校教育課長

報告第1号「【臨時対応】高校入学準備金(「給付型奨学金」)について」ご報告させていただきます。本年度は給付型奨学金につきまして、臨時対応といたしまして、これまでの給付額から増額をいたしまして、50枠から100枠へ拡充していたところです。この度、10月1カ月間の受付を終えまして、給付決定を終えましたのでその集計についてご報告をさせていただきます。

お手元の資料の真ん中あたりをご覧ください。フローチャートになっているところですが、①申請というところ、10月1日(木)から10月30日(金)の1カ月で募集をいたしました。その結果199名の方々に申請をいただいております。下の表になりますが、その内訳といたしまして、就学援助の対象世帯から58名、以外の世帯の方から141名、合計199名の申請がありました。

そのあと、フローチャートの④審査を行いまして、12月中に委員会から決定通知を送らせていただきました。引き続きまして、12月中にということで⑤給付請求、給付決定を受けました対象者の方々から請求を12月末時点でいただいております。

今後の予定でございますが、⑥給付、こちらは2月中に各お1人ずつ10万円を支給するという今後の流れとなっております。

最後に、給付決定を受けた100名の方の内訳でございますが、就学援助対象世帯については全員の方、58名の方に給付を決定しております。それ以外の世帯については、42名です。申請が141名ありましたが中から選定の結果42名、合わせまして100名の方に給付決定をしているところです。

私の方からは以上です。引き続き来年度も継続していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

甚野委員

申請者が141名で給付決定の人数が42名ということですが、どのような選定理由でしょうか。

木ノ元学校教育課長

もともと募集要項のところに申請枠、給付枠を設けておりましたが、そちらが従来50枠でございましたが、本年度はコロナ禍の中の経済的支援ということで100枠に設定しております。そちらの記載ですが、お手元の資料のフローチャートの下あたりをご覧ください。

○給付決定方法というところで、書類審査による100以内、うち申請時点で就学援助制度の適用を受けている対象保護者が保護する対象生徒に対して、60以内の決定区分を設けるとしております。

枠はこちらで区切らせていただいております。具体的な書類審査につきましては申請者の方からいただいております1学期の成績で審査を行っております。

山下委員

これに関してはこういった決まりでやろうとなっていたのでこれでいいと思うのですが、4:6という比率がいいのかなと思うのですが。というのは58名全員がこのまま通るとなると、一生懸命頑張ろうというものがあまり働きにくいのではないかと。

前も言ったのですが4:6というのはいかかなものかというのかあると思っておりますので、次回も議案として出てくると思うのですが、その時にもう少し考えていただいた方がいいのではないかと。

全員もらえるのと、40/141というのはいかにどうかと思っておりますし、成績的にも全然違ったことにもなってきますので。次の時に加味されたいかなと思っております。

奥教育長

成績は3以上というしぼりがきちんとあるからということですからね。

山下委員

3というのは2.8だったのを3にした経緯があって、それはよく覚えているのですが、私が言っているのは比率ですね。それ以外の評価層は4.3~4.8で、4.1の人も4.2の人も4.0の人もいたでしょうから、どうかと思わないこともない。次に議案で出てくる時に、変わってなかったらどうしてですかと言いたいような気がしますので、よろしくお願いいたします。

甚野委員

できるだけ全員にあげたいということですか。

山下委員

いえいえ、枠は予算で決まっているのではないので、10枠あったら就学援助の方が6でそれ以外の方が4だから、6の枠を就学援助の方が全員もらえることになっていますよね。58/100だから。

それ以外の方は成績がかなり良くても、もらえていないということなので、その比率がいかかなものかなということです。これはこれで前に決めたものなのでいいと思うのですが、次はどうかと思うだけのことです。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

これは単純に学校の成績だけの評定で選別されている決め方だったものですから、これからは就学援助対象の方、それ以外の方でも例えば市のイベントに中学生でも参加できるものを経験したことがあるとか定期的に参加しているとか、そういう項目を入れてもらうと郷土愛も育まれていいのではないのかなと思ったのですがいかがでしょうか。

木ノ元学校教育課長

ご意見ありがとうございます。もともとそういった日頃の活動歴、これまで中学3年生のお子さんがそれまでに活動している履歴というのを今も作文形式で出していただいております。そちらも審査の対象になっております。具体的なところになりますが、例えばボーダーのところでも同一評定に重なった場合はそういったものを加味して審査することになります。

奥教育長

他にございませんか。

畑谷委員

この募集の期間が10月1日から10月30日というのは市報にも載っているのですが、中学校3年生に対して4月くらいにこのような援助金があることを周知しているのでしょうか。

木ノ元学校教育課長

実は7月の教育委員会でもお諮りさせていただきまして、臨時議会でも市議会でも報告事項でご承認いただいたところです。その後、1学期中に学校を通じて募集要項を先に配布を行ってまいりました。だいたい9月・8月・7月の3カ月期間をかけまして、周知をした次第です。実際昨年度と比べまして人数が増えておりますので、そういった周知を学校現場の方でも本当に必要としているご家庭にフォローをしていただいたという実績も今回出てきましたので、引き続き学校に協力をいただきながら、この事業を充実させていきたいと思っております。

畑谷委員

子どもたちもこういった制度があると分かれば、成績が良ければ援助してもらえるのなら頑張ろうという気になるのかなと思ひまして、早めに子どもたちに知らせたらいいなと思ひました。

奥教育長

これは1学期の評定で決まるのですよね。だから当然、1学期には知らせています。
他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第1号を終わります。

次に、報告第2号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

川崎教育総務課長

本日は後援の申請はございません。後援実施報告のみとなっております。

報告第2号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料2「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回4件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第2配布をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第2号を終わります。

本日は報告案件のみで議案審議はございません。

その他で何かありませんでしょうか。

山路スポーツ推進課長

第28回KIX泉州国際マラソン ONLINE CHARITY RUN というチラシをご覧ください。来月、本来でしたらいつものように沿道を走って泉州国際マラソンを行う予定でしたが、コロナ禍の中で感染拡大防止、ランナーだけでなくスタッフ、沿道で観戦される皆さまの健康も考慮して、今回はオンラインでのマラソンということで開催します。これは全国他のマラソンもこのようにオンラインでされるところが今年は特に多くございます。

開催期間が2月8日から21日、2週間の間でコースを決めているわけではなく、それぞれが安全なところで、スマートフォンの「RUNNET」というエントリーサイトからKIX泉州国際マラソンにエントリーをいただいて「TATTA」というGPSのアプリをダウンロードしていただいて、それぞれでこの2週間間にフルマラソンでしたら42.195km、ハーフマラソンでしたらその半分を走っていただくというものでございます。

先着3,000名となっております、募集定員がフルマラソンとハーフマラソンの合計で3,000名となっております。3,000名に達しましたら、それ以降申し込まれた方はご参加いただけません。参加賞として、イベントライトポーチを全員に進呈されて、完走された方についてはフィニッシャーズタオルを進呈されるということと、フィニッシャームービーという完走者限定で動画を見ていただけるというもの、その他に抽選会ということでasics賞など商品が抽選で提供されるというものでございます。よろしくをお願いします。

奥教育長

これは自分が好きな時に好きな場所を走って、走った距離が積算されていくのですよね。

山路スポーツ推進課長

朝でも、夜でもこの期間内に2月8日の夜中から21日の夜11時59分までの間、何回に分けていただいても結構です。ただ、GPSなどの誤差がございますので、多めに走っていただく必要があります。

奥教育長

GPSで自分がどこを走ったかわかるということですね。

山路スポーツ推進課長

はい、アプリで距離は計測されるので。

奥教育長

アプリ画面にはペースや累積、標高とありますね。これを全部完走して送ると、完走したらムービーが送られてきて、ゴールした気分になれるということですか。

山路スポーツ推進課長

実際に私も観たことが無いので、走った気分にはなっていないとは思っていますが。

奥教育長

これはマラソンが、毎年3,000人以上の応募があるのですよね。

山路スポーツ推進課長

そうですね。抽選で漏れる方もいらっしゃるのです。

中村委員

毎日コツコツ何kmと設定して走るということですよね。

山路スポーツ推進課長

例えば1日目10km走って、2日目休んで、3日目1kmとかでも結構です。

中村委員

自分の空いている時間ということですよね。

山路スポーツ推進課長

自転車や車でという訳にはいかないのですが。

奥教育長

取るに足らない質問ですが、走っているか歩いているかわからないですよ。ペースでどれくらいの速さでということがわかるのでしょうか。

山路スポーツ推進課長

歩くのは構わないのですが、車に乗っているようなことだとまず認められないということです。

奥教育長

時速とかでスピードでわかるということですね。他にございませんか。

中岡文化財保護課長

1月23日(土)13時からエブノ泉の森ホール小ホールで、「日本遺産日根荘全国中世荘園サミット in 大阪」を開催します。これはもともと認定していただく時にそういうことをやりますと掲げておりましたので、どうしてもこれをやらざるを得ないのですが、荘園の第一人者として有名な早稲田大学の海老澤衷先生、今荘園を語らすと一番詳しい先生で、世界的に荘園を見てどういう水路システムがあるかなど、語れる先生が東京から来てくれることになっています。

コロナ禍なので、その辺りは慎重にならないといけないのですが、2泊3日で来ていただいて、市内の案内をさせていただいた上で、当日はお話いただくこととなります。

荘園の遺跡になっている指定されている市町のところで、岩手県一関市の骨寺村荘園遺跡と大分県豊後高田市の田染荘遺跡とタイアップしております。群馬県太田市の新田荘遺跡もあるのですが、今回はコロナ禍の関係で県外に出にくいとのことで、ご参加いただけないのですが、今後は市町を増やしていきまして、交互にこういうサミットを開催していただき宣伝をしていくという流れで考えております。

来年度は令和3年度で一応3年間という、日本遺産の導入から補助金がいただける主要な期間です。東京の事務所も通じまして、首都圏に宣伝させていただいてから全国の方に派生していきたいなと思っております。

教育委員の皆さまには関係者席をご用意させていただいておりますので、ぜひご参加していただけたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。

奥教育長

日本遺産に登録されている荘園は岩手と大分と本市の3ヶ所ですか。

中岡文化財保護課長

荘園遺跡は、群馬県太田市を入れて4か所あります。日本遺産が大分と本市、岩手は中尊寺の関係で岩手県一関市は一部世界遺産に絡んでいます。大分県も日本遺産を先に取りられています。

奥教育長

他にございませんか。

本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の2月の定例教育委員会会議は令和3年2月9日火曜日、午前10時から、市役所4階 庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時25分閉会)